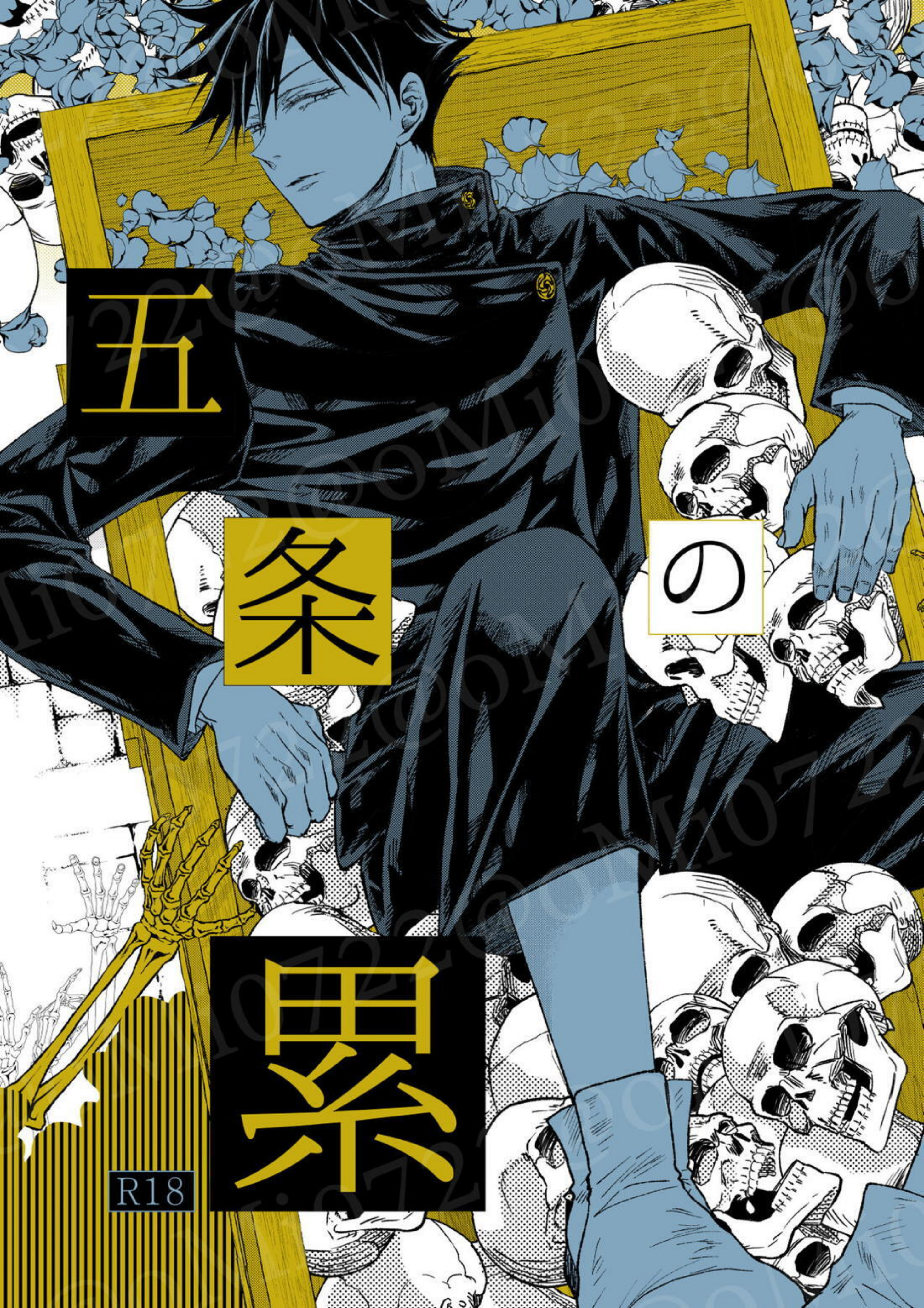


五

条

田
糸

R18



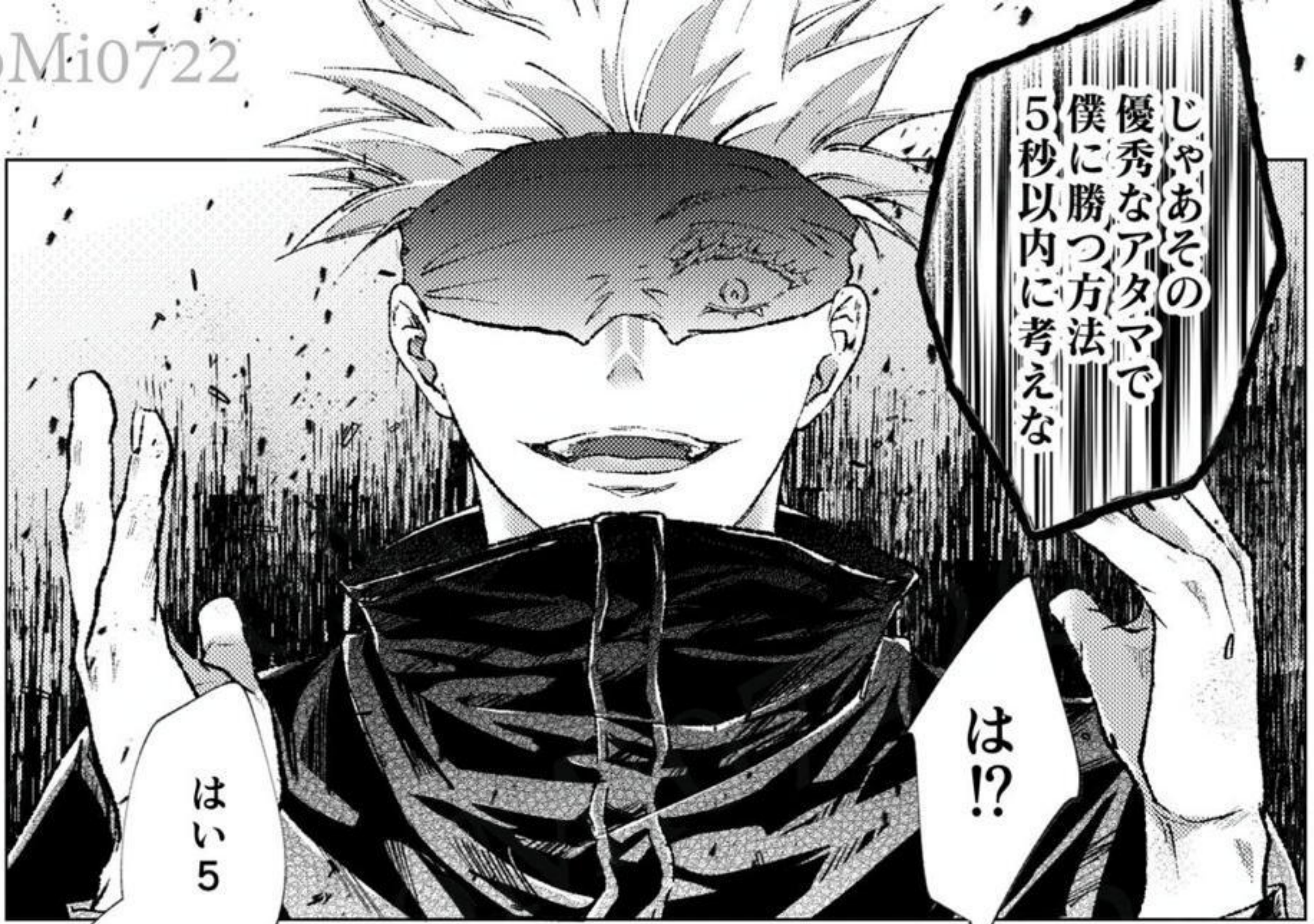


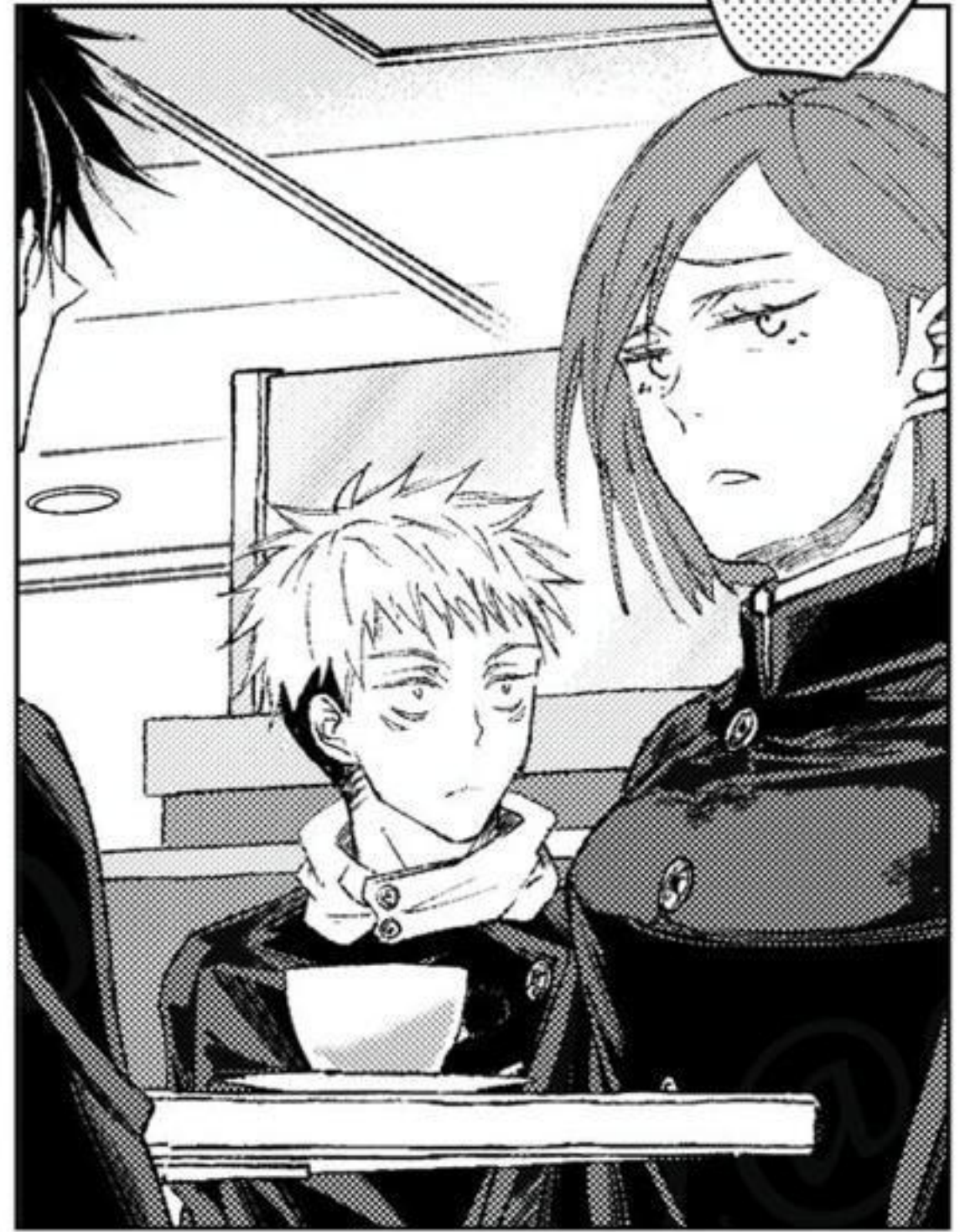


逃げるなよ

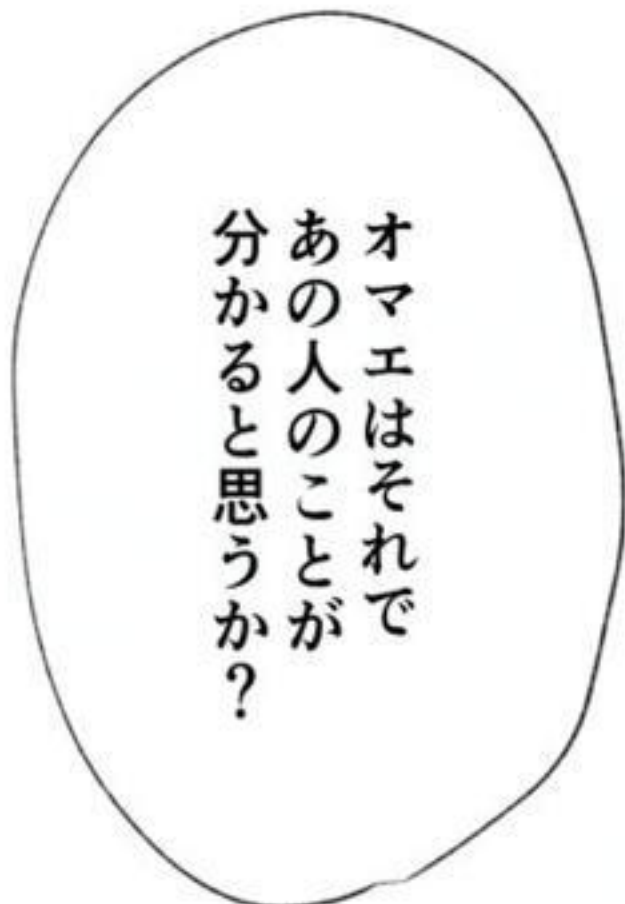














付き合ってたげなよ
青春時代は
思ってるより
短いよ恵

嗜好の
合う合わないが
あるでしょ...

別に

特に好きだと
思ったことは
ない

はあ〜??
付き合ってる
でしょ!?

そういう話を
したこともない

…待って何

私の
勘違い?

アンタたち
どついう
関係なの?

さあな

あっちも特に
そういうことに
拘ってないんじや
ないか

そんなわけ
ないでしょ

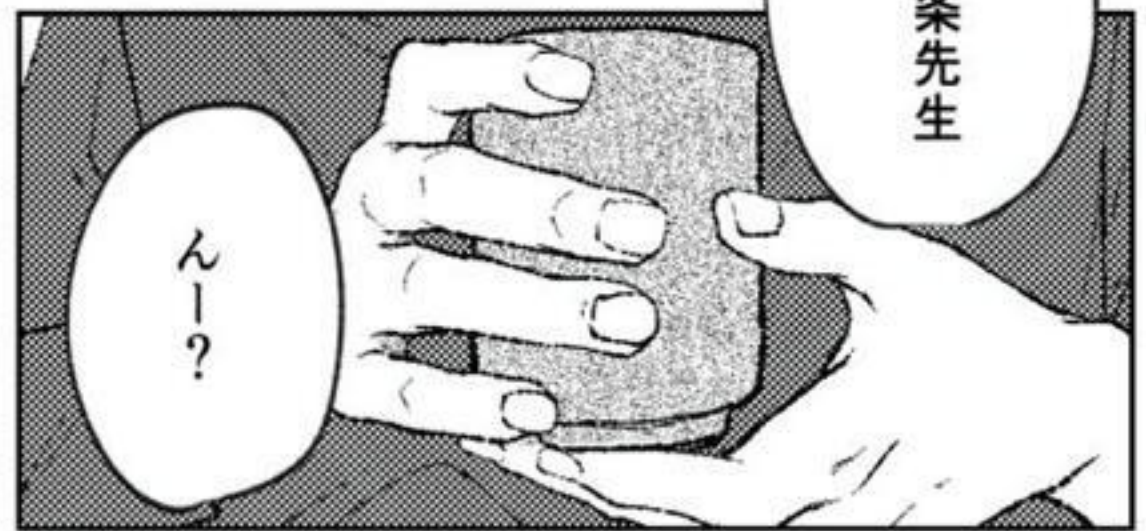
私たち
1年のことも
マキさんたち
2年のことも

青春だ
仲間だつて
名前のついた関係に
十分拘ってるように
見えるわよ

なんで俺の部屋に
来るんスカ



……
五条先生



んー？



……
任務の話も
出来るし





は？

んじや
ベッド貸して



退屈になったら
悠仁の所にも
行けるし



あと部屋
片付いてるから
寝転がりやすいし

床に転がるの
やめて
もらえます？



一回寝たら
もう起きたく
ない

いや何
やってんスカ
寝るなら
自分の部屋で
寝ろよ

ガキかよ！

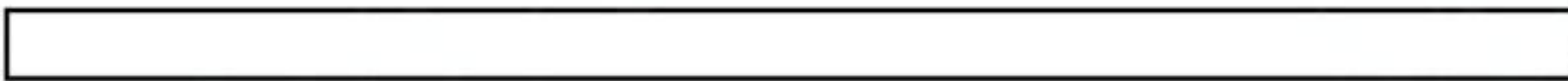
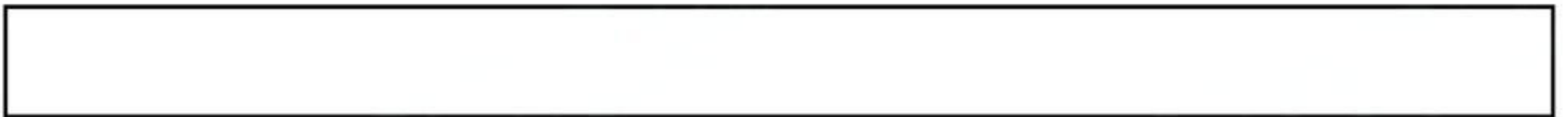


ったく...















メシを食うだけの
何の秘匿性も
伴わない行為を
共有する関係に



なに
食べる？

寿司じゃ
ないんですか

寿司はこないだ
悠仁たちと
食べたでしょ



教師と
生徒以外の関係を
俺は見出した
ことはない



……とんかつ



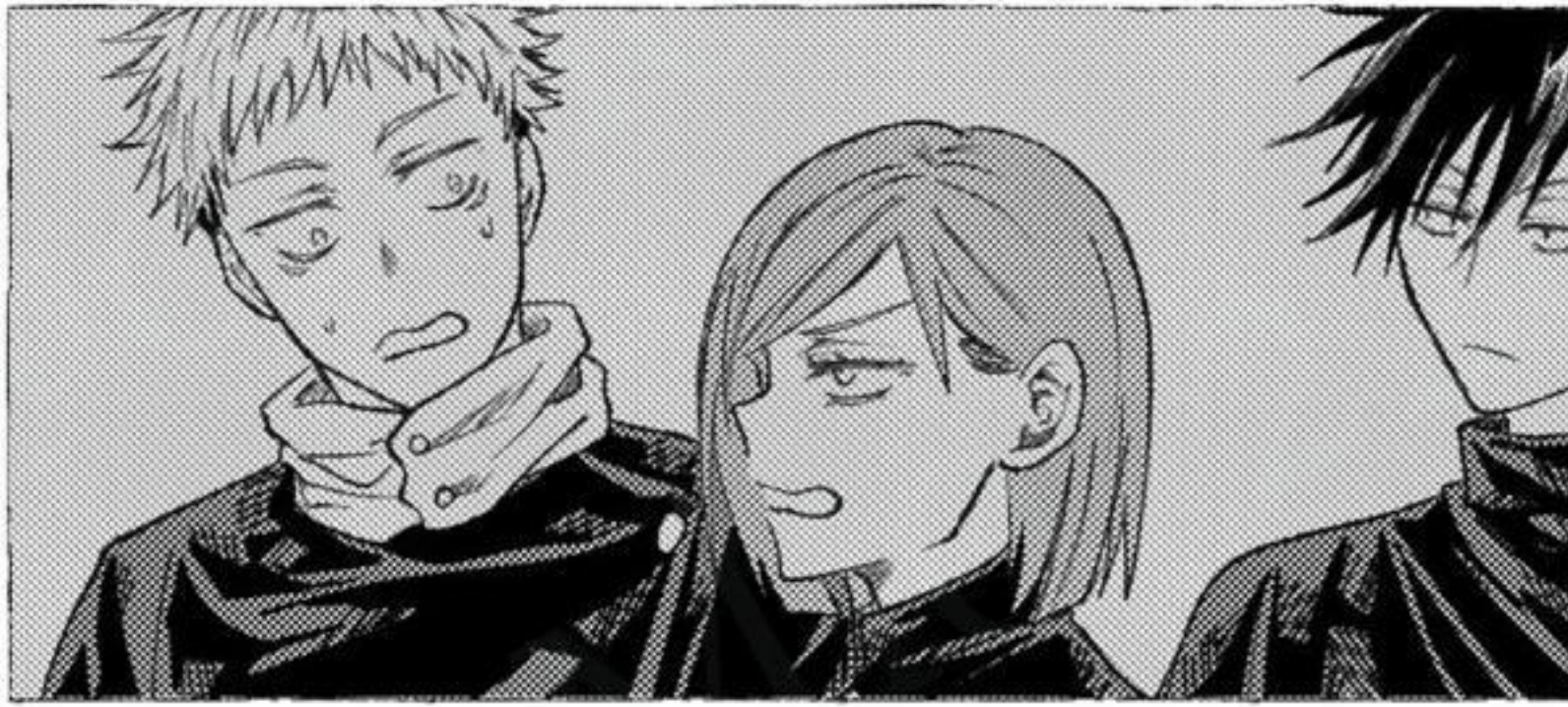
好きなの
選びな



さっきなんで
悠仁たちも
呼ぼうとしたの

しょうが焼き
サシミ







そうすか



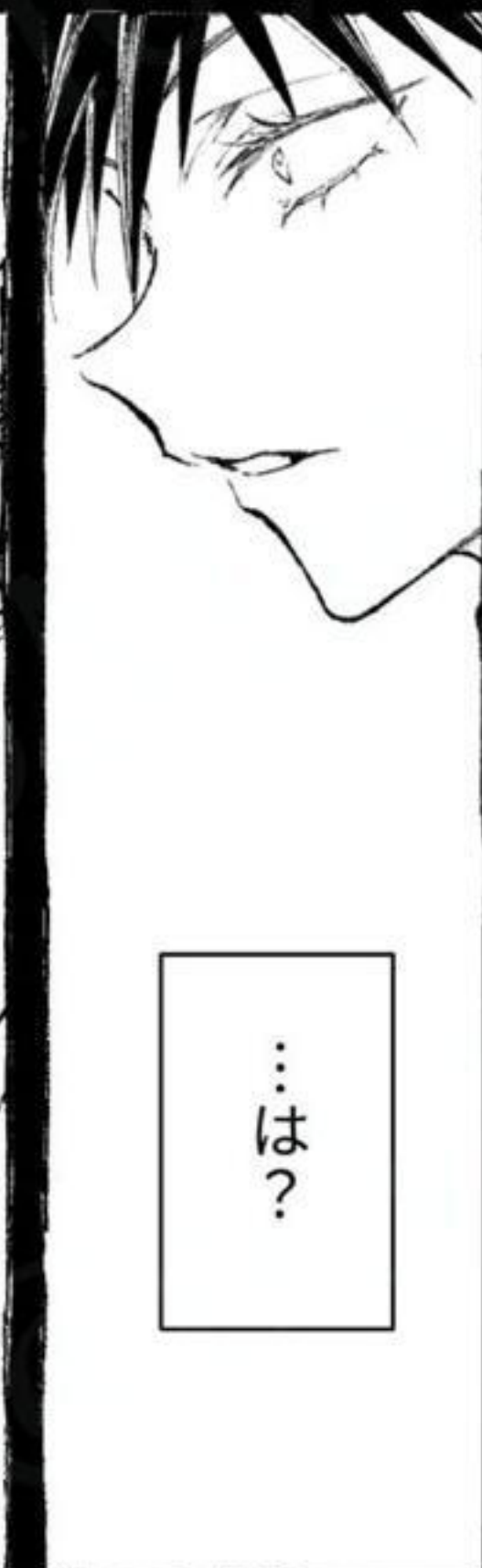
何それ

別に
何もないけど？



殺したんだ

呪詛師をね







君は最悪の事態を
想定した作戦を
立てることが
あるよね

それも
必要なことだし
否定はしない

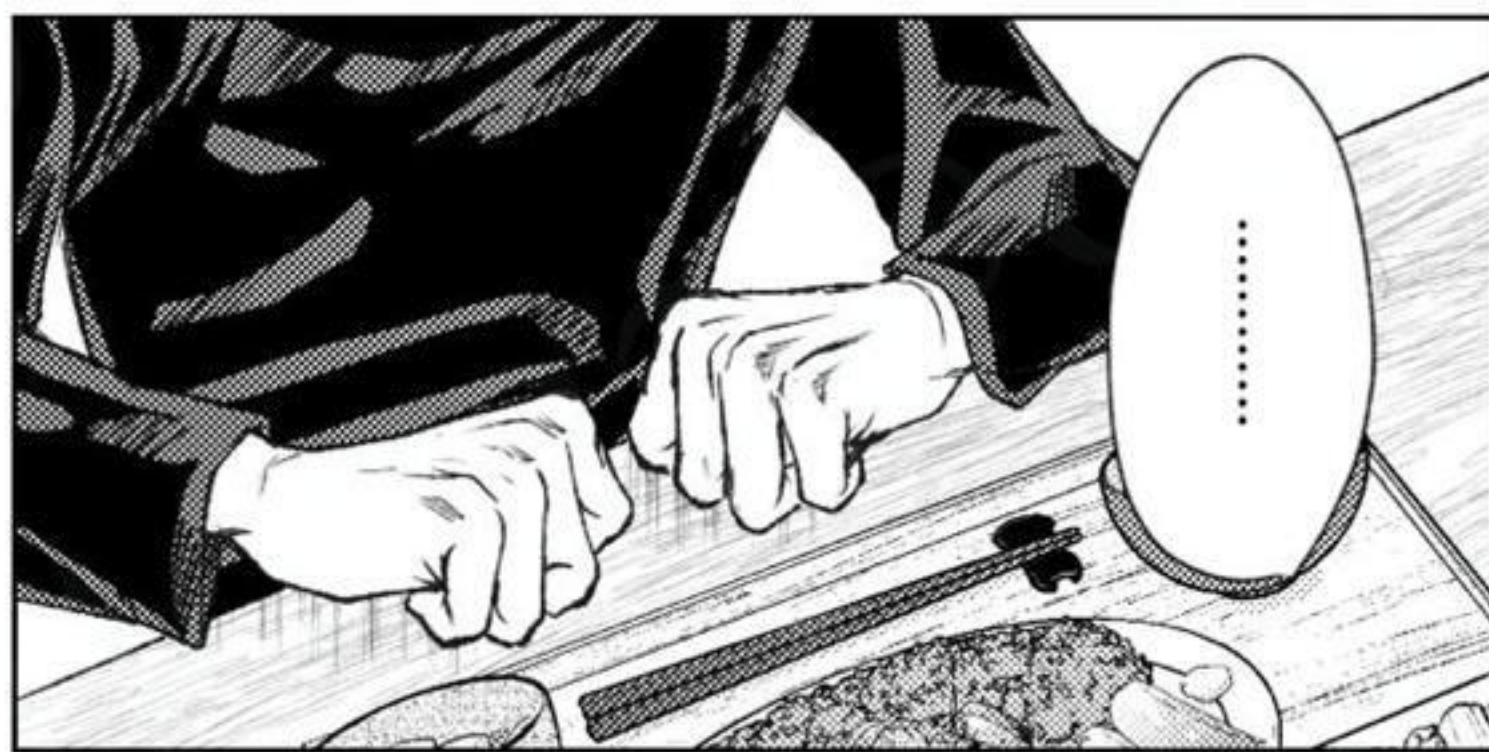
ただし
それじゃ
受け身すぎる



君の作戦を
待ってはくれない
スピードを持つ敵に
対峙した場合は？

勝利するには
奇跡を
期待するしか
なくなる

奇跡なんて
君は信じる
タチじゃないだろ



.....



それと

はっきり
言うよ恵

それは
オマエの悪癖だ







そこにただ座ってて
津美紀のために
何ができるの？



明日もそうやって
夜までずっと
見てるつもり？



…分かってますよ



だったら
自己満はやめな

時間の
無駄だよ



君も僕も
今は呪いの
解呪方法が
分からない

だからここで
いくら待っても
津美紀は
起きてくれない

だったらせめて
自分に出来ることを
なんて殊勝なこと
恵が考えるかは
知らないけど



起きて
ほしいなら

祓うしか
ないんじゃない？



恵

津美紀に
謝りたいんでしょ



帰るよ

恵



……なんで
知ってんですか

元ヤンが保護者に
懺悔する内容なんて
みんな同じだよ



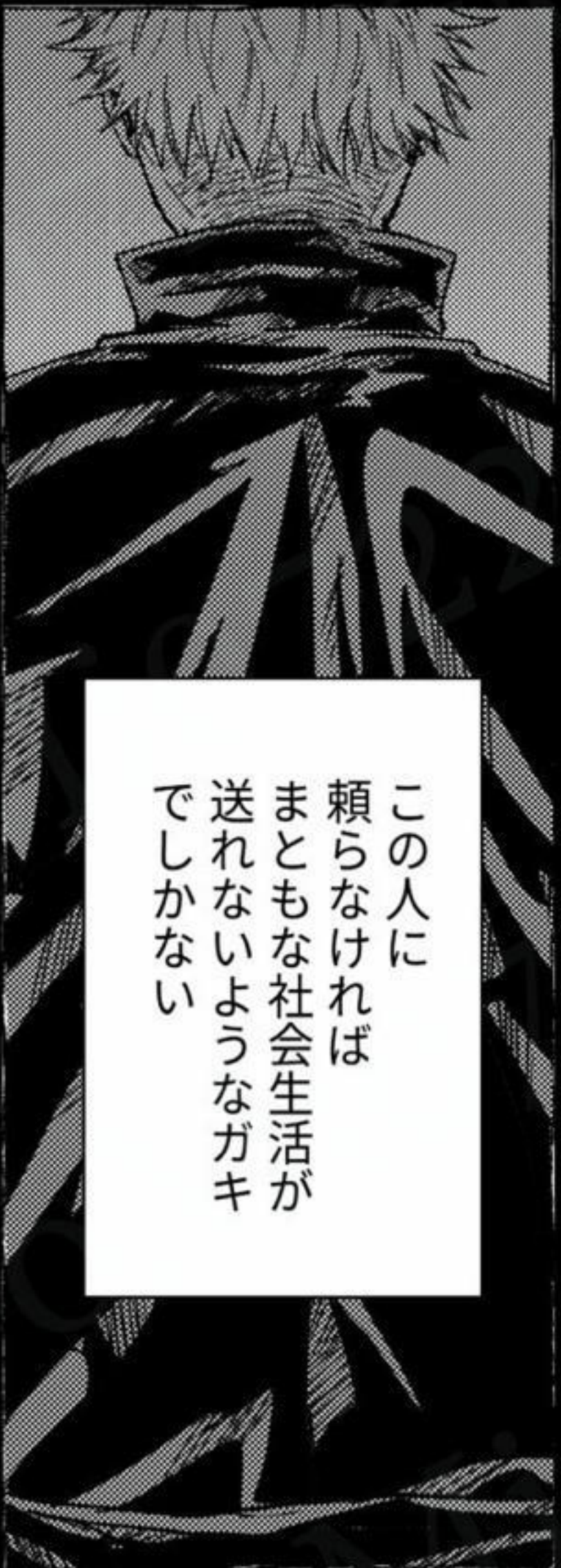
しかも
義務教育中の
ガキで

社会的にも
未成年の学生で

結局のところ
俺はただか
14のガキで



……何？



この人に
頼らなければ
まともな社会生活が
送れないようなガキ
でしかない



はあー？
こっちだって
甘やかすつもり
ないっつもの

…俺アンタに
甘えるつもり
ないんで

マジ
かわいくなー！！



んんんんん
おんんんんん

俺にはよく
分からない

突き放したいのか
そうじゃないのか

津美紀のことが
あった時も
ずっとそうだ

俺には
分からない

俺は
アンタのことを
よく知らないから



あゝ
そういうばさ
前にナナミンが
言ってたんだけど



よく
働いたって
言ってくれる
……？

アンタは
無駄な動きが
多すぎ

まあまあ
でもその甲斐あって
任務早巻き出来て
休憩時間取れたし

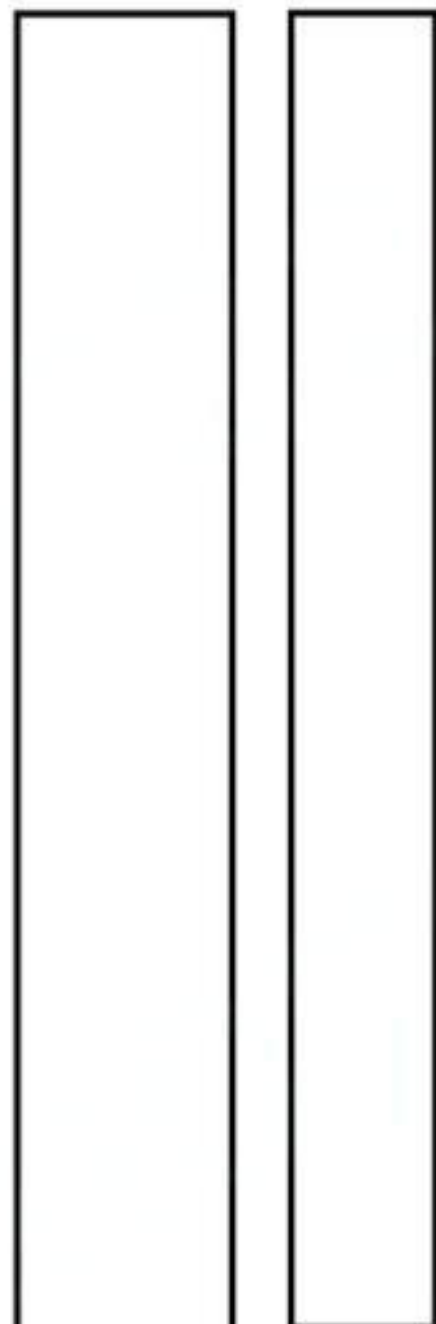


あゝ
つつかれた……

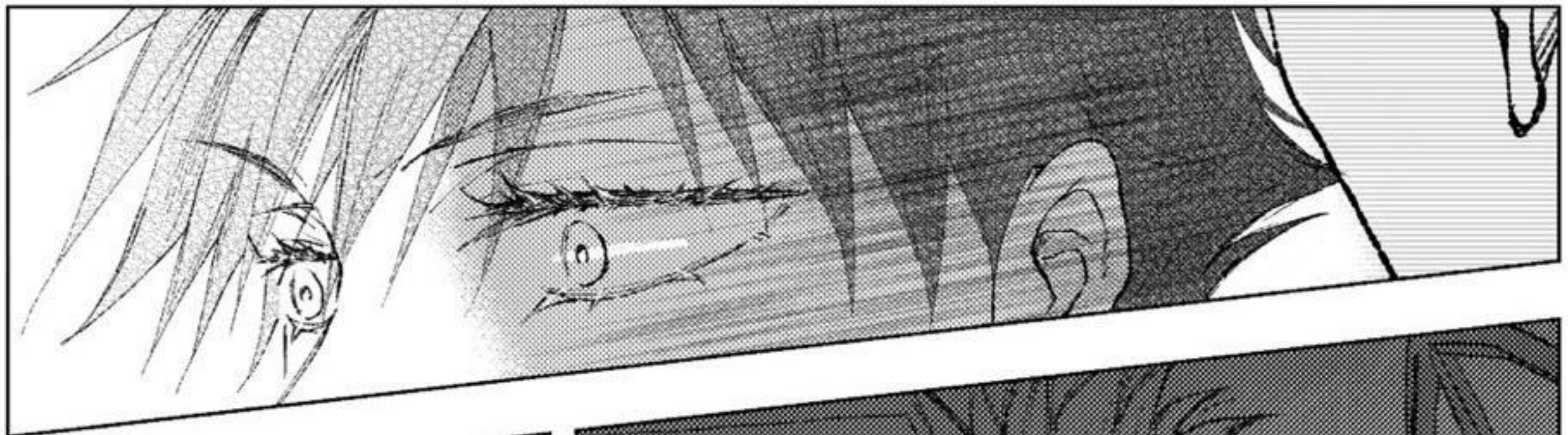


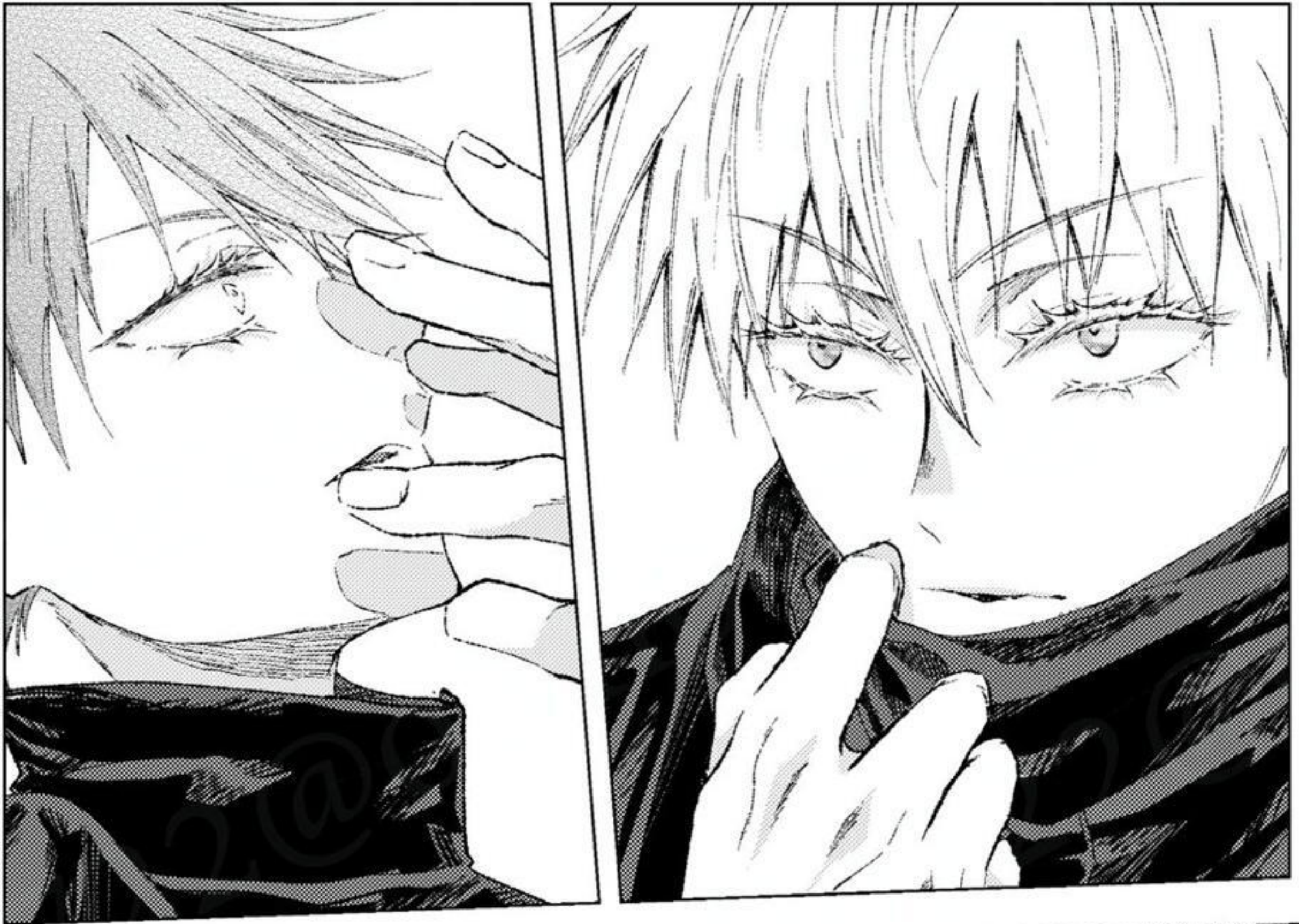














喋りすぎだよ恵







恋人になれるのだから一人だよ

恵



できれば長生きしてほしいヤツはたくさんいるけど



地獄に
連れて行きたい
ヤツなんて

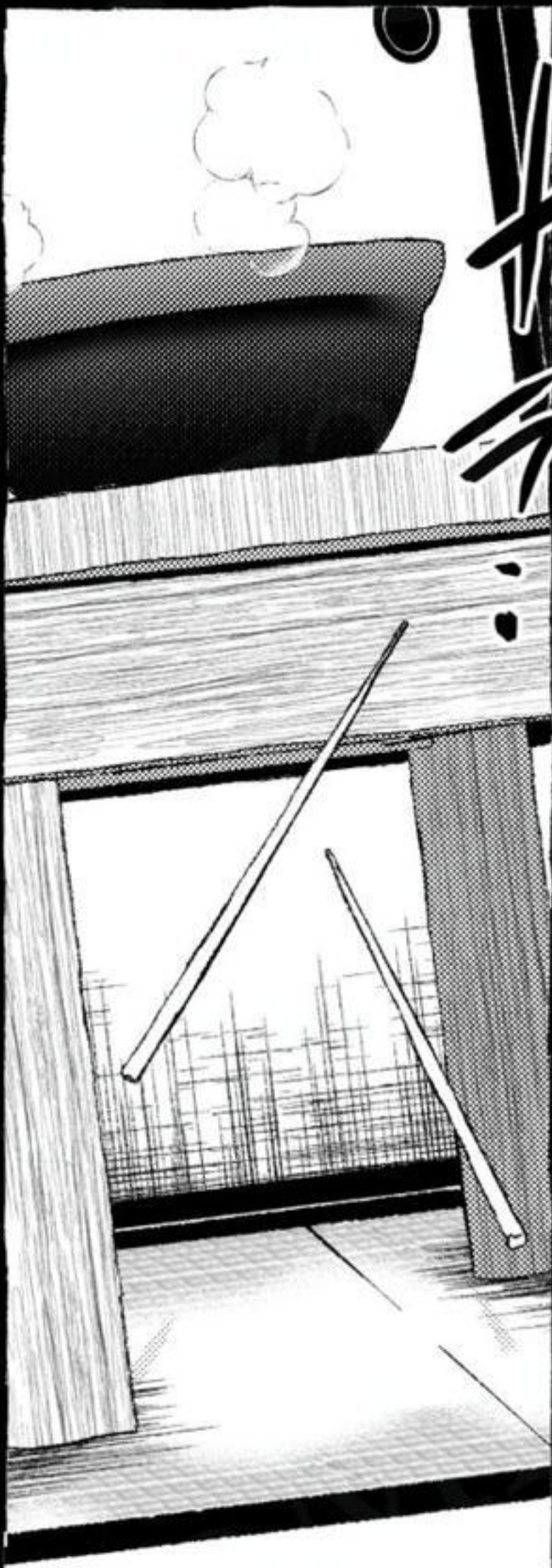




五条の累

ずっと側に
置いておきたいと
思っただのは

たった一人の
親友を殺した日の
7日後だった





…だつたら
オマエは

「

」だよ

恵

でさあ
まあ一件落着といえ
ば
そうなんだけど

結構面倒くさい
案件だったから
事後処理大変でさあ



悪いけど
一人でクリスマス
楽しんでいて

…はあ

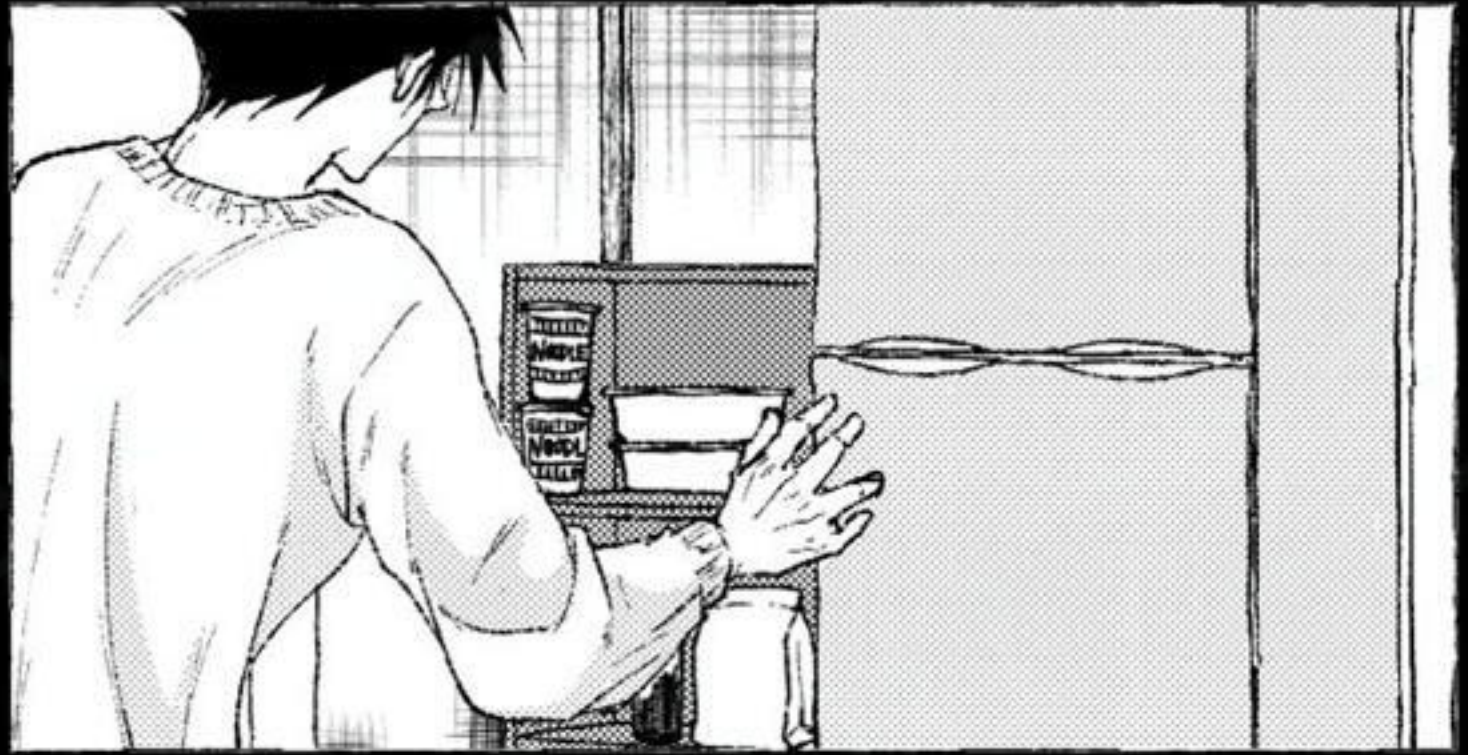
別にアンタと2人
野郎同士で
クリスマスとか
むさ苦しいだけなんで

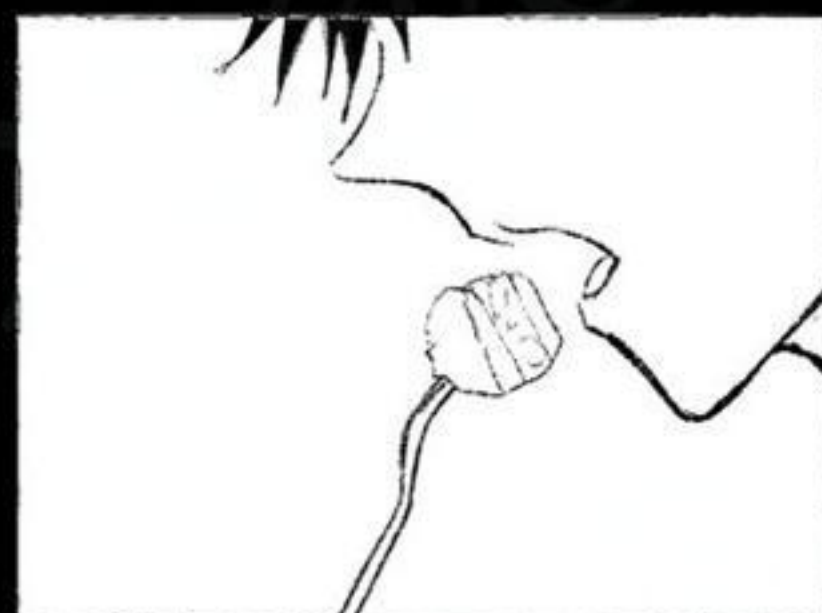
元々
楽しむつもりも
ありません
でしたけど

エエ、何それ
恵もしかして
女の子とデートでも
したかった？

切りますよ

何なんだあれ







事後処理？

五条先生が？



そうすか

事後処理が大変
とか言ってる
たんですけど



うーん…

先生の立場で
普通そんなことまで
手が回らな…

あ

え？



そーだよ
そーくるよ



乙骨先輩

えっと…



何すか？

うん……まあ…

…呪詛師をね

殺したんだ

五条先生が
ですか？

うん

別に
珍しくも
ないですよ
ね？

まあ
そうなんだ
けど

親友なんだ

…は？

先生が
殺したのは

先生の親友
なんだよ





呪霊

人の善意と悪意

後悔

孤独

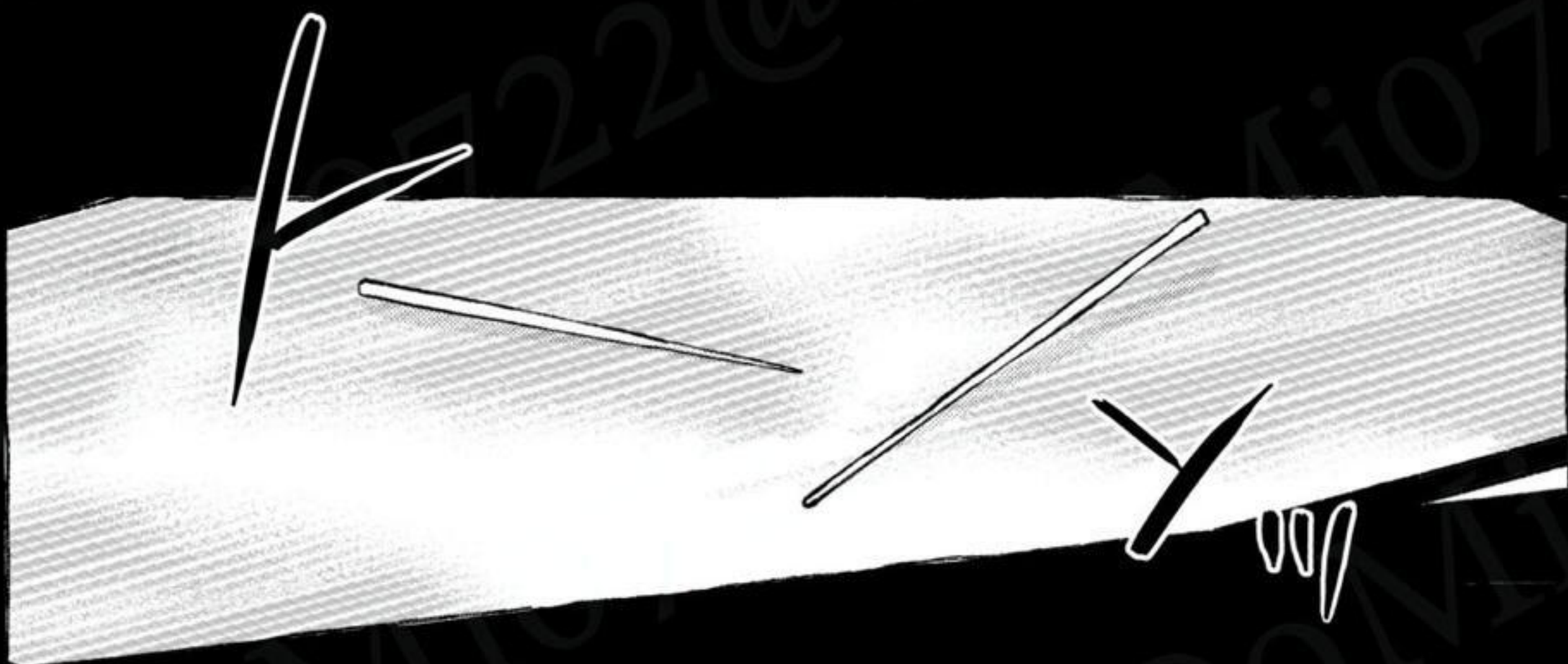
そして

見えてしまう
ものがある

『
空白
』

あなたの心

俺だったら



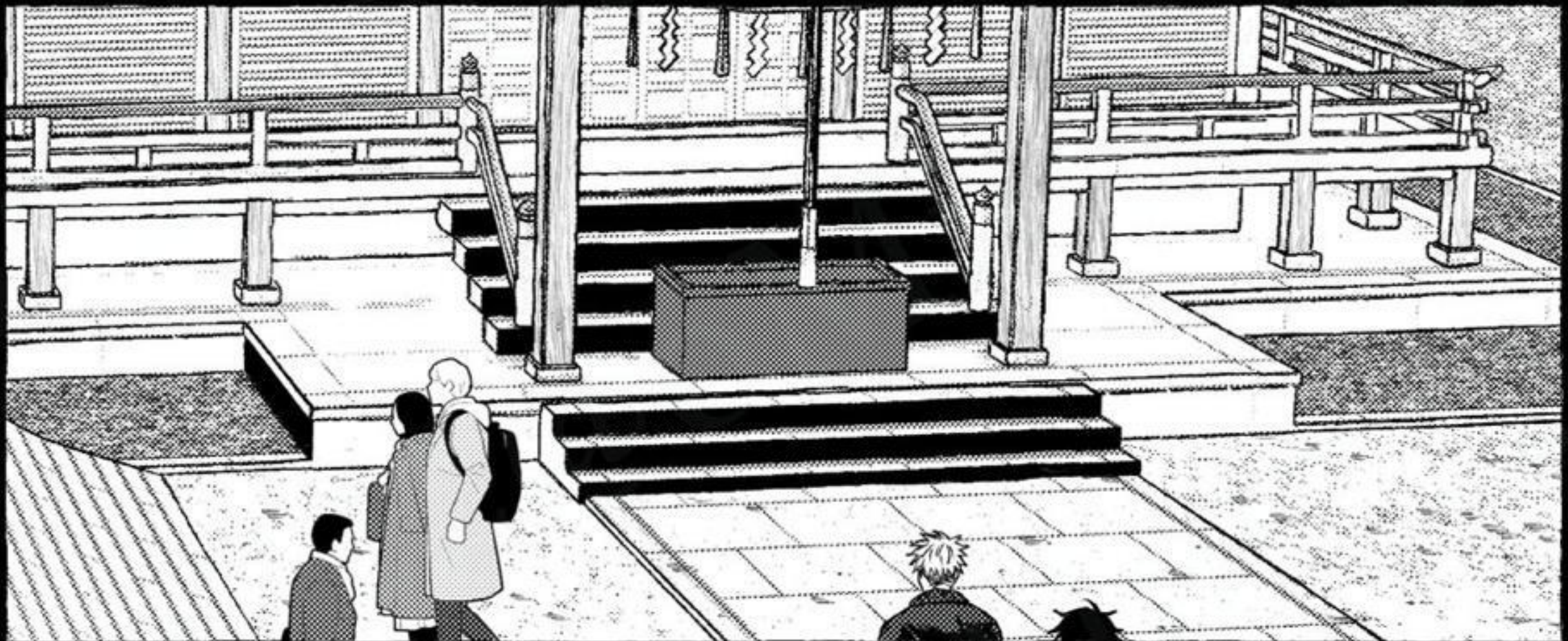




俺は
アンタのことを
よく知らないから

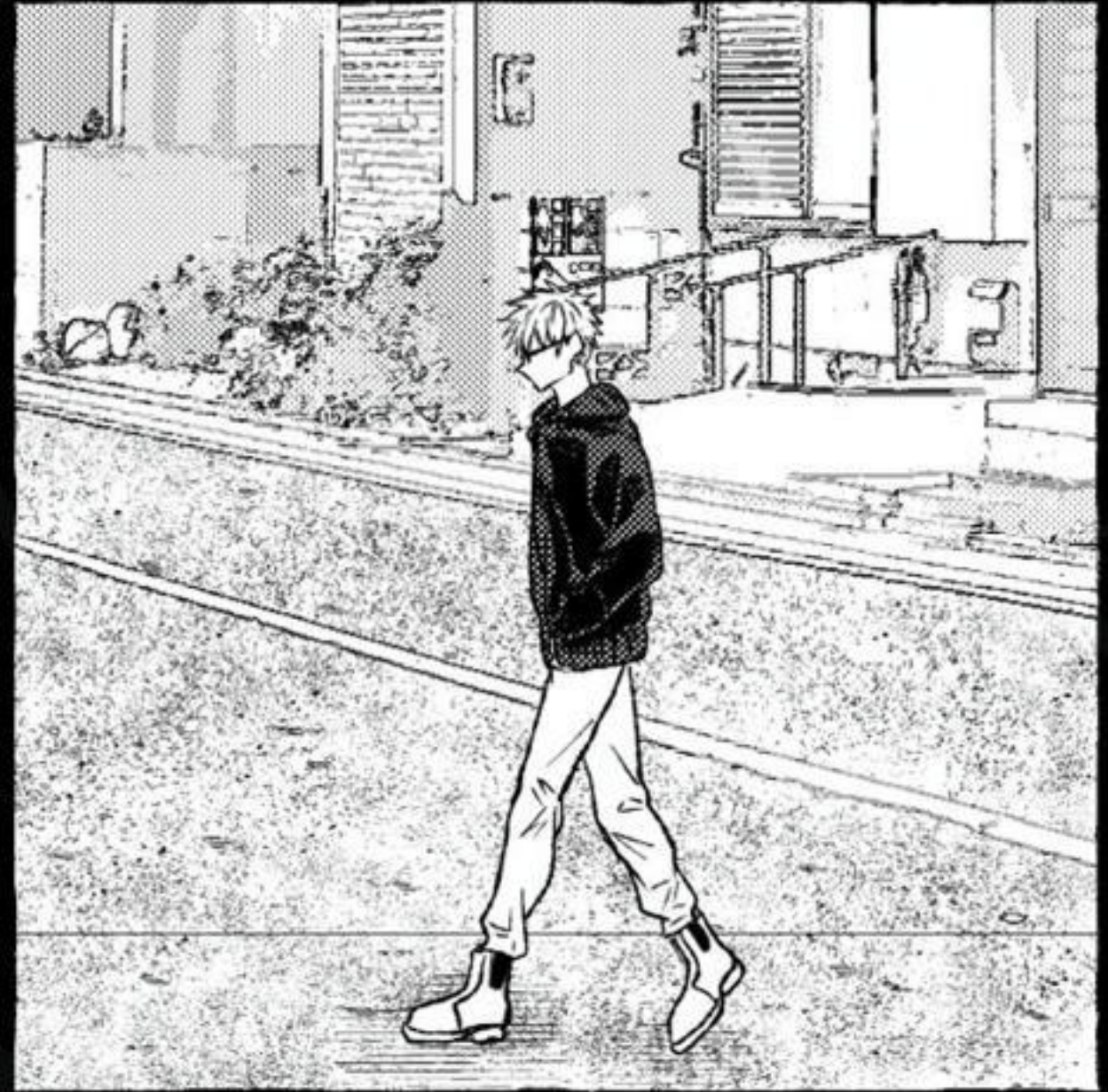
俺には分からない











君になら
出来るだろ

悟



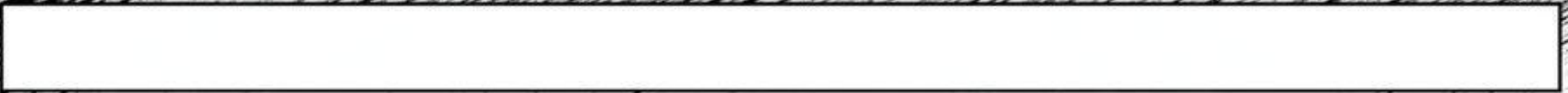
非呪術師殺して
呪術師だけの
世界を作る!?

無理に
決まってるだろ!!



簡単に
非呪術師全員を
殺すことが出来るのに

全員を救うことは
出来ない





だからさ

っ……

ソラソラ



…だからって
アンタに勝てる
術師になれるかよ



話したろ？
慶長？だかの
僕らの先祖の話



自分の中で
勝手に限界
決めるなって

アッ



それと
アンタに勝てる
術師になれるか
どうかは別で

いや
繋がってるよ

近くにある通過点か
その先にある通過点か
ってだけ



さっきまでの
悠仁に先越されて
悔しいって気持ち
どこ行った？



あのさあ

井の中の蛙が
自分はこの程度の
モンですーって
諦念混じりに
ほざいてんの
マジで失笑なんだけど



まあ
矯正が効かない
性質ってのは
誰にでもあるから

これ以上
恵になんと言っても
無駄かもね



ただ
その結果あるのは
死ってただだよ





この人はたしかに
俺の恩人で

俺は呪術師として
働くことで
今の環境と存在を
保証されていて

ほら
来なよ

この人は
いつでも俺を
放逐できる



にも関わらず

五条先生は
一度も俺に
恩を着せなかった



一度たりとも

俺を
見捨てようと
しなかった



『そもそも
なんだけど

なんで
好きに
なったわけ?』



「別に好きだと思つたことはない」



何なんだ

いつまでも経っても

俺の中でこの人に対する感情が消化できない







俺はこの人になら許すことができる

人には許せない距離を

ただこの人が意味もなく触れてくることに抵抗はない





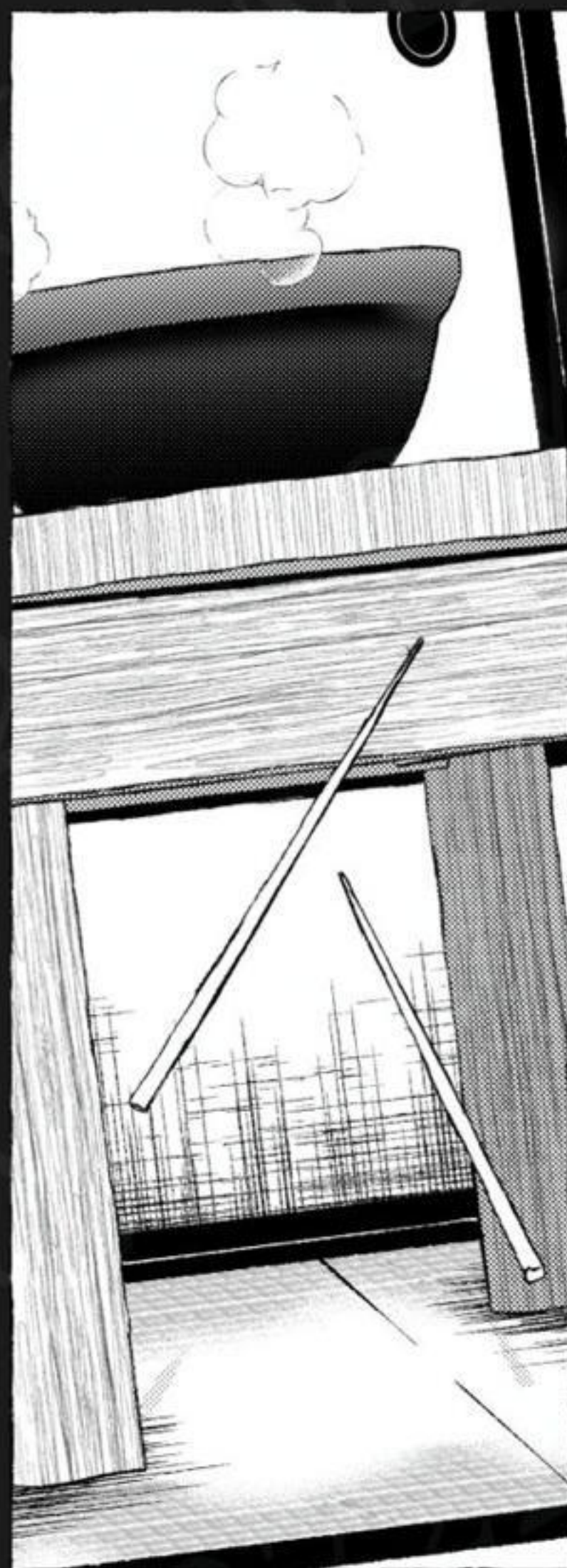














恵

…だつたら
オマエは
道連れだよ





俺は



そもそも
なんだけど

なんで
好きになったわけ？



この人のことを
よく知らない



たぶん
数十年後も
知らないまま
だろう



だが
9年という年月は
伊達ではなく

思い出と
呼べるものは
やはりそれなりに
ある

…何
そのカオ
一週間はいいよ
ほいまよ!!



ただ
五条悟ともなると
発言をログとして
残すという選択は
ないらしく

到着報告です

既読

この人の言葉は
直筆は
もちろんのこと

味気ない
デジタルテキストでの
記録すら
何一つ俺の手元に
残ってはいない



ただ

この人が
俺にかけた言葉を
忘れたくないだの

後々
ログなり何なり
見返したいだの

そんな感傷とは
俺は無縁だ

おんたんの手

この人のことを
ずっと
憶えていたいと
思う

俺が
死ぬ時に

この人のことを
思い浮かべて
いたいと思う

9年という歳月を
経てもなお

俺は
この人のことを
よく知らない

毎年
この人の情報量が
増えることもなく
更新されることも
特になく

ただ
”よく知らない“が
継続していくだけだ

ただ
9年もの間



この人は
一度も俺に
恩を着せなかつた



一度たりとも

俺を
見捨てようと
しなかつた

逃げるなよ

だからって
アンタに勝てる
術師になれるかよ

この人はたしかに
俺の恩人で

俺は呪術師として
働くことで
今の環境と存在を
保証されていて

ほら
来なよ

放いこ

今日のは
いただけないねえ

俺アンタに
甘えるつもり
ないんで

はあー？
こっちだって
甘やかすつもり
ないっつもの

マジ
かわいくなー！！

なら

しか
んじゃないの

いいね

らしい顔に
きた



ただ一つ

たとえ
知らないこと
ばかりでも



その人を誰よりも
心から信じられる
のであれば

相応の働きを
してもらうまで
死なれちゃ困るよ

俺にとっては理由として十分だ

.....
先生





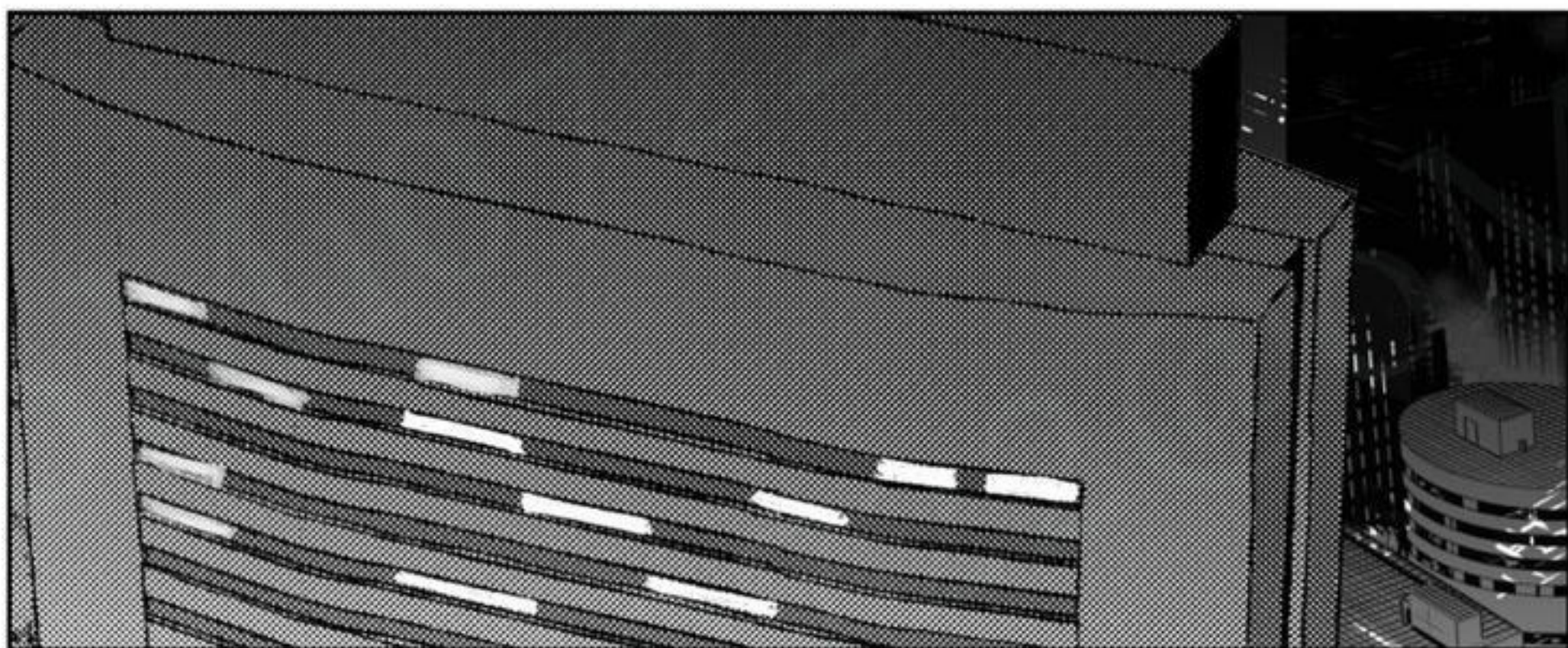
ずっと
好きでした



今まで
言えなくて
すみません











…これ
ずっとすんのか





ここ来る途中で
買って
良かったよ



とっくに
勃ってん
じゃん
カクカ

う…
…っぐ…



自分では
やってんだらう
けど

人にしてもらった
ことないだろ
恵

………













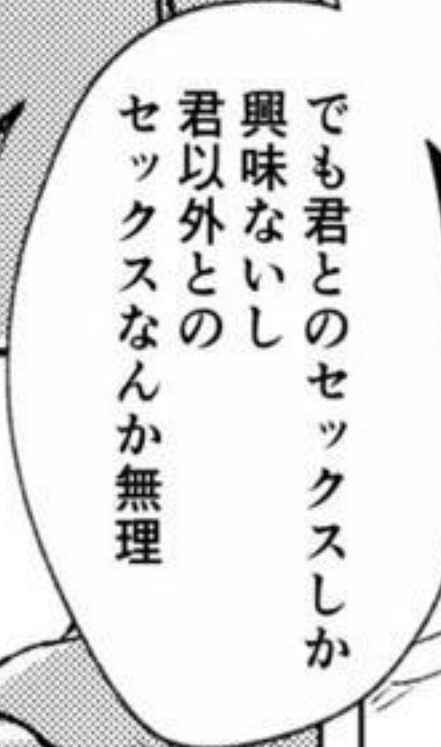


ほんと
たまらない
んだけど

そんな
苦しそうな顔
されるとさあ



かは…っ



オマエは僕の
道連れ
なんだから

いやってほど
ナカ
内部で
僕のこと感じて

思い
知ってよ

僕と君が
どういう関係か
ってこと



ここに
マーキング
してあげるから



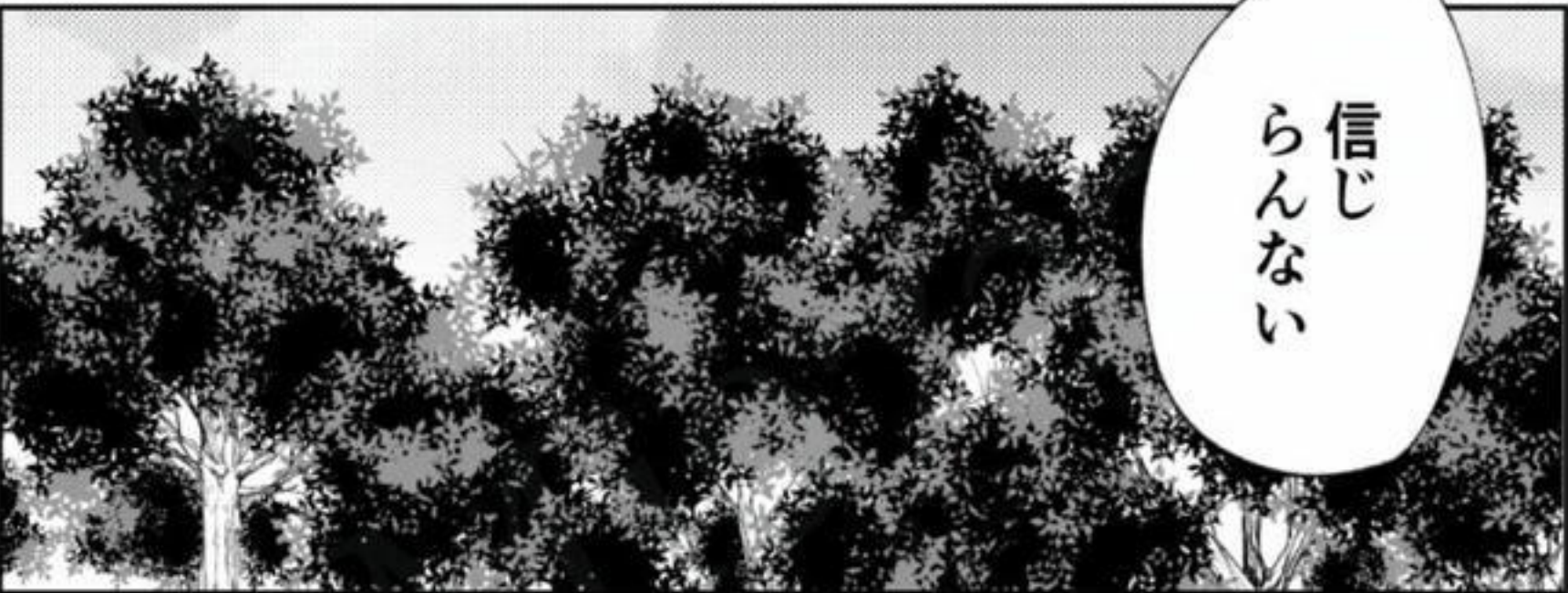
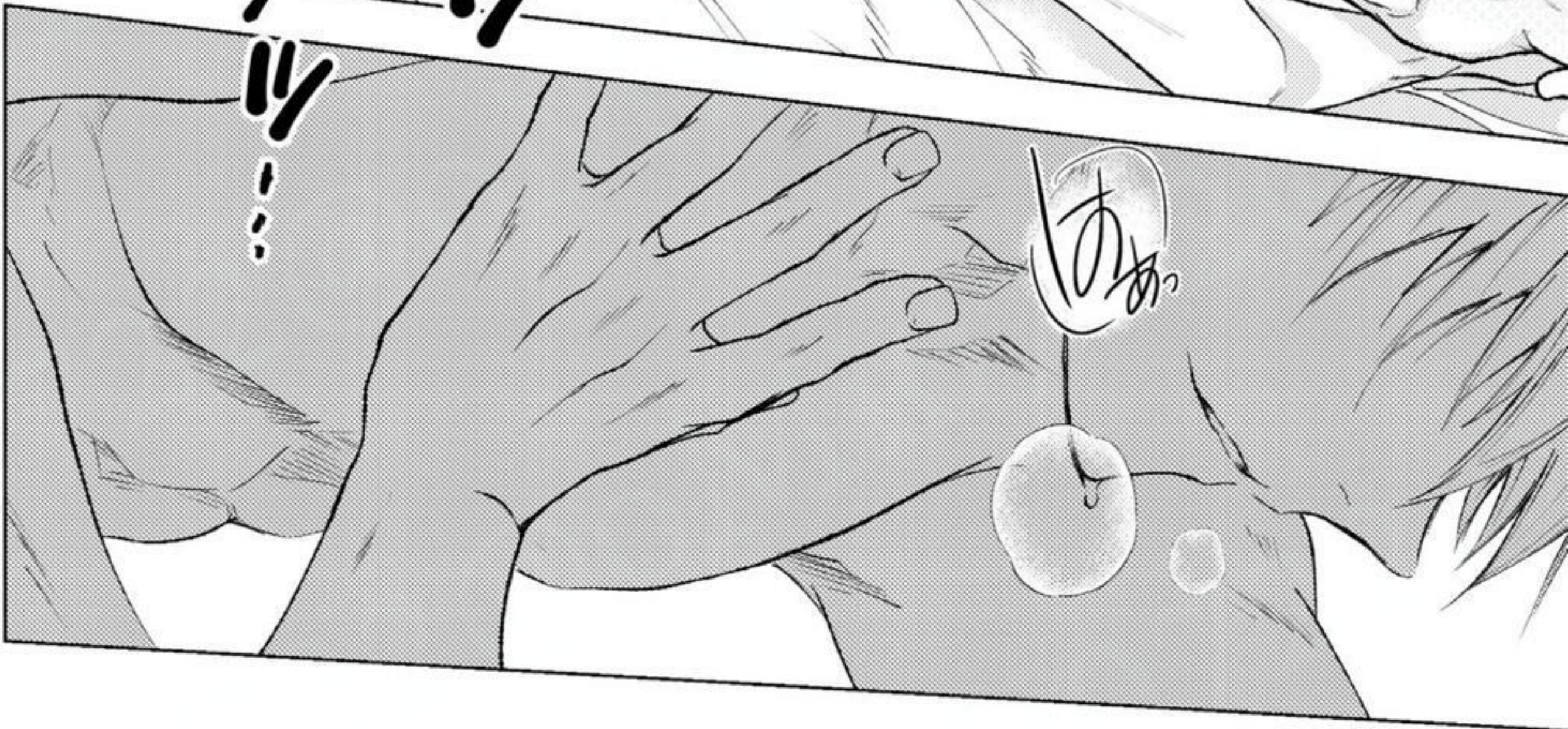
じゃあ
出すよっ

はは
めぐみ

ほんと
苦しそー



クッ
いちいち
言うな……





五条先生に
告った

五条先生と
ヤツた

起きたら
五条先生一人で
出勤してた

アンタよく
そんなこと
レディに淡々と
話せるわね

業務連絡？

事実を
報告した
までだ



だいたい
アンタ残して
さっさとホテル出る
ってどうなのよ

アムロ
アムロ

そこは別に
どうでも
良くねえか

良くないでしょ
アンタ自分のことに
無関心すぎない？



そもそも
報告するような
ことじゃないでしょ

オマエ色々
気にして
なかったか

困ったときに
声かけてくれれば
いいだけなのよ

フイツ...



それより
もっと面白い
ことがあるぞ



おもしろい
こと？

ああ

何よ
ソレ

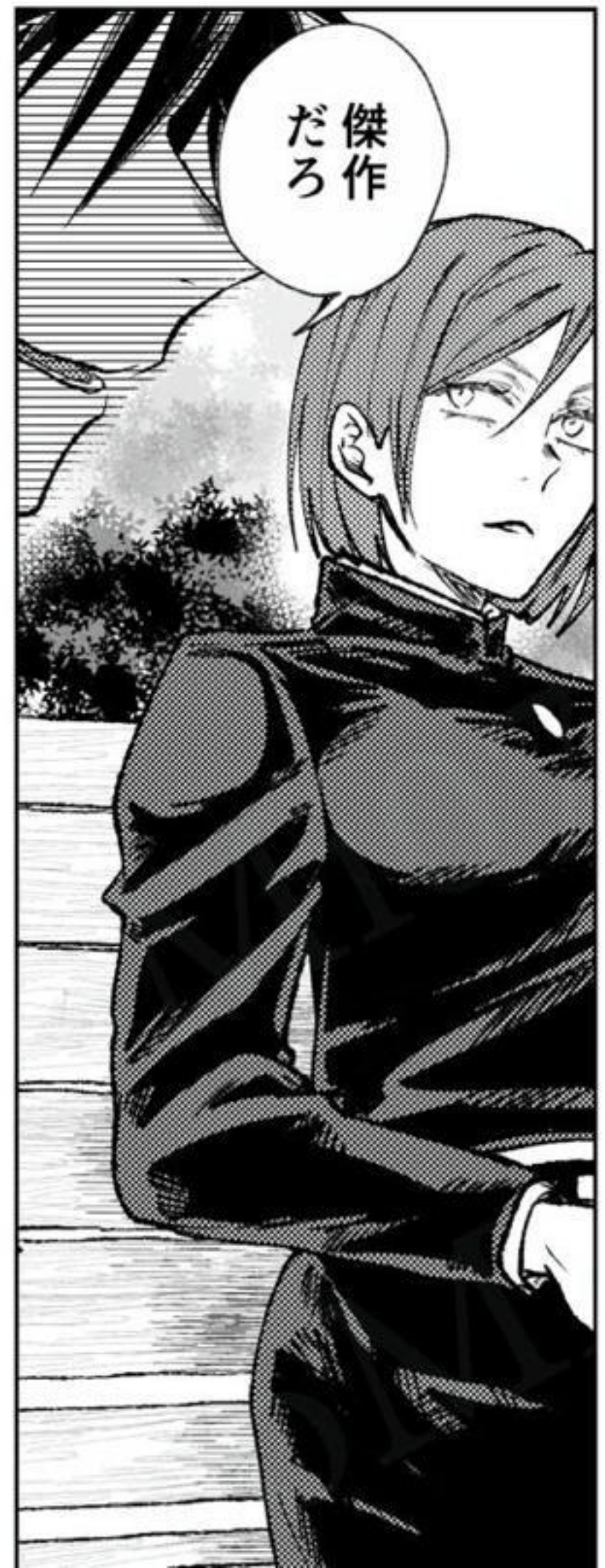


一人で
地獄にも
行けねえんだぜ
あの人



……アンタたち
お似合いだわ

どうりで
つき合う
わけね



傑作
だろ

……は？

二〇十八年十月三十一日





大丈夫ですか
伏黒くん



動揺は
最もですが

早く虎杖くんと
合流して
五条さん封印について
詳しい話を……

別に動揺
してません

え？


だったら

オマエは
道連れだよ

恵


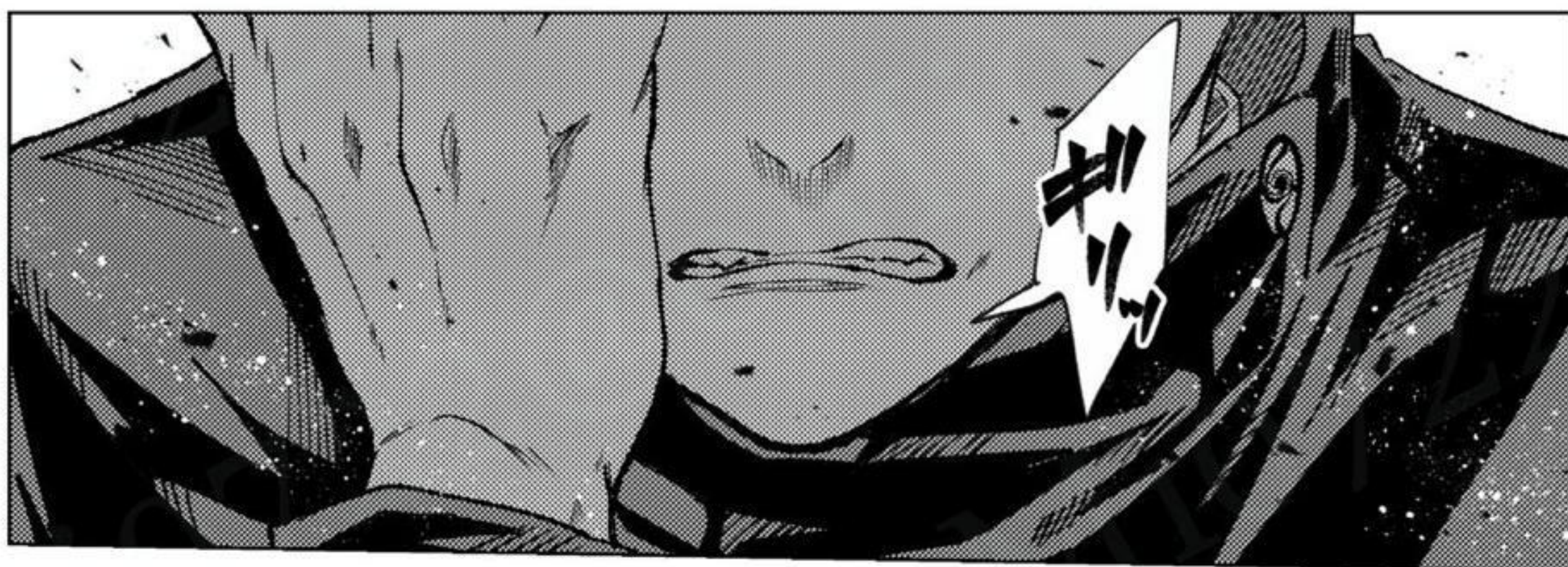


……クソ……



そんなところじゃ
ねえだろ

アンタの
逝くところは



行きまじよう
七海さん